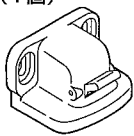


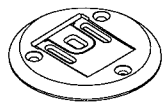
# ドアストッパー (マグネットタイプ・ロック機構付) 取付・取扱説明書

## 梱包内容

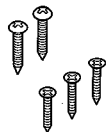
扉付け金具  
(1個)



床付け金具  
(1個)

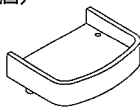


トラスビス  
(3.5×14/2本)



皿ビス  
(3×15/3本)

取付治具  
(1個)



※この商品は、木質床材・木質内装ドア専用の商品です。

じゅうたん・クッションフロア等の軟質床材、金属ドアへの取付けはできません。

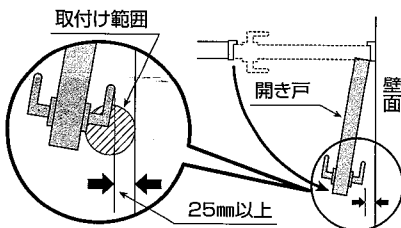
※取付け位置に芯材が入っていることを確認してから取付けて下さい。

## 取付方法

### ① ドアストッパーの取付け位置を決める

- 開き戸の最大開放位置 (ハンドルが壁にあたる、または開き戸とドア枠があたる等) より25mm以上手前でドアストッパーが作動する位置に取付けます。

※図は、(右吊り元)で表現しています。(左吊り元)の場合は、位置が逆になります。



### ⚠ 注意

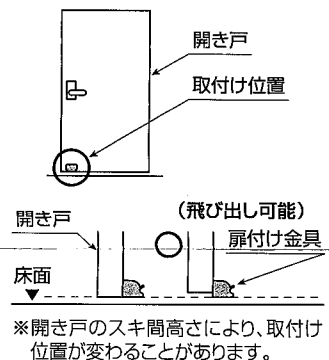
ドアストッパー取付け位置  
戸先 (ハンドル) 側から 60mm 以内

間違った位置にドアストッパーを取り付けると丁番が破損し、扉が転倒しケガをする恐れがあります。

### ⚠ 注意

- 扉付け金具は、必ず建て付け調節後に取付けて下さい。
- 下穴を必ずあけて固定して下さい。
- 必ず取付治具を使用して取付けて下さい。扉付け金具、床付け金具の取付けが正確でないと誤作動、破損の原因になります。
- 電動 (エア) ドライバーを使用の場合は締付け手前で止め、最後の締付けは手動ドライバーで締付けて下さい。
- 床付け金具のプレートが無理に引き上げないで下さい。

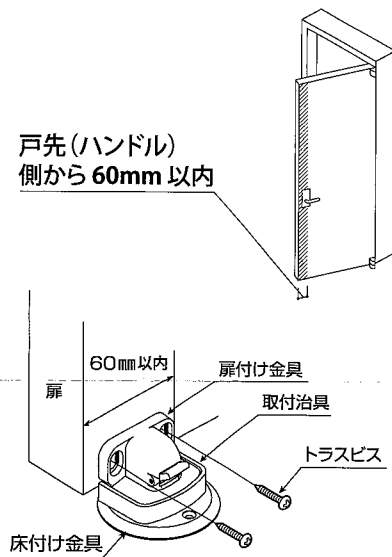
### 取付け位置について



### ② 扉付け金具を取付ける

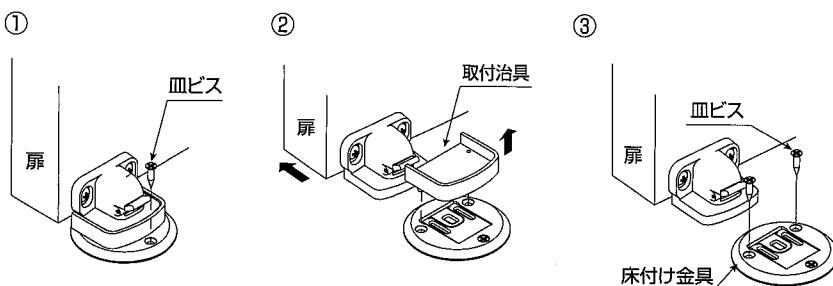
- 取付治具を使用し、右図を参考に下穴をあけた後扉付け金具を扉面に取付けて下さい。(取付ビス: 3.5×14トラスビス)

扉付け金具の底面から床面が6~10mmになるように取付けて下さい。同梱の取付治具は床面より8mmに設定していますので取付治具のご使用を推奨します。  
※取付位置が適正でないと、床付け金具のプレートが正常に作動しないことがあります。



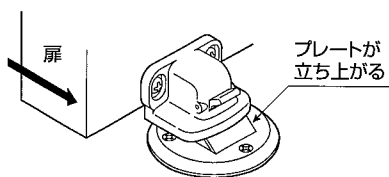
### ③ 床付け金具を取付ける

- 取付治具をセットした状態で扉を止めたい位置まで開き、取付ビスで床付け金具を1箇所固定して下さい(右図①)。(取付ビス: 3×15+皿ビス)
- 扉をずらして取付治具を外して下さい(右図②)。
- 取付ビスで床付け金具の残り2箇所を固定して下さい(右図③)。(取付ビス: 3×15+皿ビス)



## 使い方

- 扉付け金具が床付け金具の上になると、床付け金具のプレートが磁気的作用で立ち上がり、開き戸をそれ以上開かないようにします。



### ⚠ 注意

- 開き戸の開く速度が速すぎると作動しなかったり、部品が破損するおそれがあります。

## ロック方法

- ①扉が止まる位置まで開いて下さい。
- ②ロックレバーを下げて下さい。
- ③扉を閉める方向に軽く押してロックされているか確認して下さい。  
※ロック解除はロックレバーを上げて下さい。



ロック状態

### ⚠ 注意

- ロックレバーは手で操作して下さい。
- 開き戸を閉める時は必ずロックレバーを上げて下さい。